

小中高生のための
教育情報誌

エデュース
Educe



2018
8/9月号
vol.08



巻頭特別対談

「“グローバル”という選択肢」

長野県立大学 金田一学長(中) —— 1

「おしょうさんの徒然コラム」

お子さんが学校の役員になった時の
親子の会話を考えてみましょう —— 3

「校長インタビュー」

いずみ塾 甲府昭和校・辰野校 —— 4

「この問題解けますか？」 —— 5

「未来の大人たちへ」

ミュージシャン 宮沢和史さん —— 6

長野県立大学 開学！(中)

「グローバル」 という選択肢。

ことし開学した長野県立大学（長野市）。グローバルな視野と情熱を備えたリーダー育成を掲げていますが、人材輩出だけでなく、新しい価値を生み出せる仕組みづくりに積極的です。今回は「グローバル」というキーワードに込められている想いがテーマ。金田一真澄学長と弊社アイキューブ代表・矢崎の対談です。

まず海外体験は前提。 そして短期である理由とは

矢崎：長野県立大学ならではの「グローバル」とは何ですか？

金田一：まず全員が海外研修に行きます。本校にあるのは「グローバルマネジメント」「食健康」「子ども」という学科で、グローバルと関係ないようですが、これからは大学生は誰でも海外体験を持つべきと考える前提からスタートしています。

短期で海外に行くことできっかけを与え、海外から日本を見る視野を身につける。しかし持っている能力が英語だけではこれからの時代は不安です。せっかく学校で先生と生徒の距離が近い、質の高い教育をしているので、この学校で学んでほしい。だから行くのは短期で、残りは帰ってきてじっくり学ぶということです。それが責任を果たす大学の役割だと考えています。

矢崎：具体的にはいつ海外研修に行かれるのですか？

金田一：本校は春夏冬の長期休み以外を2か月ずつに分けた「4学期制」をとっています。グローバルマネジメント学部であれば、海外研修は2年次の2学期（6、7月）。その事前学習の1学期、事後学習の3学期を用意して3学期分で海外研修を考えています。事前に日本で業種を特定して企業に赴き、海外での行き先を決めます。そして専門の目で違いを比較しながら海外から日本を見る視野を育てる戦略をとっています。

そのために1年次から週4回の英語の授業でベースを作りますが、2年次での現地研修という目標があれば頑張れるはず。身につけた力を海外で発揮して、研修から帰ってくる時には英語でプレゼンテーションをするところまでを課します。このように学びの流れを有機的に結びつけての教育を考えています。



プレゼンテーションで 発信力を高める

金田一：海外研修のプレゼンテーションの話題が出ましたが、実はこの力を高める授業は通年で行っています。それは「発信力ゼミ」ですが、1クラス16人ほどの授業で、一人ひとりの日本語力をチェックしていきます。先生側には書いた文章を添削したりする細かい作業も多いですが、新しい大学として教育に情熱的な先生が集まってくれたことと、より専門的な内容になる2年次の前ならできると考えて、必修でスタートしました。

矢崎：1年生だけの開講ですか？

金田一：そうです。他の学部学科の学生たちと一緒に行うので、アクティブラーニングの実践編みたいな感



長野県立大学
金田一 真澄 学長
さんだいち・ますみ
株式会社アイキューブ
矢崎 勇人 代表
やざき・はやと

じです。授業後に先生たちが自主的に集まってその日の授業を振り返って改善点を話し合ったりしてくれているので、先生側もやりがいを感じてくれていることがわかります。本当に身につく内容になっていると確信しています。

「グローバル」な視野は 日本語がしっかりできてこそ

矢崎：プレゼンテーション能力は、英語でも日本語でも大事ですね。

金田一：これまでもたくさんの学生を見てきましたが、意外と大学生は日本語ができないです。英語はもちろん意見をはっきり言えることが大事ですが、それにはまず日本語で意見が持てないと話にならないので、そこからやっていくべきだと思ったのが発信力ゼミを取り入れた理由です。授業でまず自分の意見を持って相手に伝える、説得する、わかりやすく説明する。そこからスタートして、これを踏まえて英語でも、というつながりでしょう。

矢崎：高大接続で始まる新しい共通テストはそうした傾向も持ち合わせていますね。

金田一：たとえば数学だって計算だけでなく文章題も出るわけです。今後は国語力がないと大学の入試が乗り越えられない。つまりもっと日本語力を学ばないといけないでしょう。母語力がないと物事を深く学ぶのは難しいです。



矢崎：英語で自分の意見を言う場合、その内容は日本語で言えることよりずっと少なくなってしまう。しかし世界ではアウトプットできることがとても強調されます。お話を聞いていて、想いの変動が大きい1年生の時期にしっかりアウトプットの訓練をしていけることは幸せだと感じます。今の教育ではなかなか受けられない経験であり、グローバル化という観点ではなくてはならない能力だと思います。(まだ小さい)自分の息子を入れたいくらいですね。

金田一：大学説明会でお話しすると、親御さん方が「私が行きたい」とおっしゃってくださいませ。(次号に続く)

— profile —



金田一 真澄

さんだいち・ますみ

東京都出身。文学博士(東京大学)。専門はロシア語で、著書に「ロシア語時制論」など。これまで慶應義塾大学在職時に4学期制を導入するなど、積極的に新しい教育方法を導入。



矢崎 勇人

やざき・はやと

長野県出身。「いずみ塾」「ベルーフアカデミー」「東進衛星予備校」を長野、山梨で55教室運営。2015年にベトナムで初の海外教室を、17年12月にはウオースで教室展開を始めた。



教育コーチ
おしょうさんの
徒然コラム

8th

お子さんが学校の役員になった時の 親子の会話を考えてみましょう。

① 【～すべき】の コミュニケーション

文化祭の実行委員になったよ。

え？なんで？受験勉強に時間をかける時期でしょ。受験までは勉強だけにすべきでしょ！そんな仕事引き受けてくるんじゃないの。

え～だって、もう決まったし。

決まったとか、決まってるじゃないかじゃなくて、やるべきじゃないでしょ。なんでわからないの？だからダメなのよ。

...

明日、学校行ってすべきことは何？

え？

やっぱり、わかってないのね。だから、みんなを説得して、実行委員代わってもらうことでしょ。

...

【べき】や【しなきゃ】は、強制的・義務的な印象を相手に与え、主体的・積極的な行動になかなかつながりにくい言葉です。【○○が正解】という意味としてとらえるため、発想の柔軟性や自由さが阻害されます。失敗しないことを優先する思考になりがちです。



② 気持ちの量・具体化を うながすコミュニケーション

文化祭の実行委員になったよ。

へえ～、楽しそうね。勉強との両立は考えられそう？受験まであまり時間ないけど。

大丈夫だよ。もう決まったことだし。

そうか、決まったことか。お母さん、心配だなあ～。勉強する時間ありそう？

土日をうまく使えば、大丈夫だと思うよ。

そうかあ、土日ね。土日がばって合格する自信はどのくらいあるの？

え？自信？う～ん、半分くらい。

半分くらいかあ～。お母さん、さらに心配になってきちゃった。

だって、決まったことだし、去年の文化祭あまり面白くなかったから、楽しい文化祭にしたいなあと思って。

そうかあ、そんな気持ちから引き受けたんだね。ひとりで頑張れそう？

う～ん、ひとりでは大変そうだと思う。実行委員の人数、少し増やしてもらおうかなあ。

なるほど。で、どうしたい？

明日、みんなに相談してみよう。

PROPOSAL



気持ちを量で表すこと、不安な部分を具体化する思考習慣が大切です。子どもたちが、【できない理由】を考えるのではなく、【できる方法】を考える指針となる声掛けをしたいですね。親子関係だけに限らず、職場・学校でもこの思考習慣は大切です。

教育コーチのおしょうさん
(ベレフアカデミー/鈴木崇仁)

【りはおおきくなったら何になるの？】一線から言われて、返答に困った質問です。大人も夢を、そして目標を持つことの大切さを感じました。さあ、何を目標そうかな？



いずみ塾 甲府昭和校
〈山梨県昭和町〉
みなみだ・よしえ
南田 祥江 校長

「恩送り」の気持ちと スポーツで培った精神と。

今の自分があるのは、「2人の恩師のおかげ」と話す。1人は中学の部活の顧問で、バスケット部の厳しい練習にめげてやめようとしたら「いつか自分のためになるから」と思い留まらされた。最後の大会で今までで最高の成績を収められ、その言葉の意味が理解できたという。もう1人は高校時代の塾の先生。志望校に合格し、お礼に行ったら「そうした気持ちは恩返しでなく、恩送りをしてほしい」と言われ、自分も誰かの力になりたいと実感したそうだ。結局バスケットは大学まで続け、今も仕事の合間に楽しむ。「たとえば部活とか、好きで始めたものを理由に勉強する時間がないって言ってほしくない。やりたいこともやるべきことにも積極的に取り組んでほしい」。

We are on. 【校長インタビュー】

各校舎を背負って立つ校長の横顔とは…。
普段生徒たちと接しつつ、
声に出していることから出していないことまで。
それぞれの人柄に迫ってみました！
本当はいったい何を考えている？！

生徒の可能性を広げながら 自らはきちんと現実と向き合う。

校長として年月を積み重ね、長野、松本のエリアでも多くの生徒を社会に送り出してきた。そうした経験から、生徒たちとは日々、「可能性を限定しないで」「行きづまっても、物の見方や環境を変えることで違う面が見えてくる」といった想いを込めつつ接している。子どもの頃は「本ばかり読んでいた」そうで、ミステリー好きが高じて、大学では「ミス研」に所属。2年先輩のメンバーに、あの直木賞作家の辻村深月さんもいたそうだ。時間があつたらしいことは「旅行」ではなく、「旅行の計画」。思いつきで出かける旅は「もはや体力的に厳しい」とのこと。毎日の食事や運動も含め、積み重ねた年月は、健康面へも意識を向けさせているようだ。



いずみ塾 辰野校
〈長野県辰野町〉
ふるた・りょう
古田 玲 校長



この問題
解けますか？

大学入試問題のような

中学入試問題

灘中 2018 年 1 月 算数 1 日目

図で、円周を 12 等分した点を A、B、…、L とします。これら 12 個の点から異なる 3 点を選んで三角形をつくる時、どの辺の長さも円の半径より大きくなるような三角形は全部で何個ありますか。ただし、合同な三角形でも、頂点が異なるときには異なる三角形として数えます。



12 等分した点の 2 つの点の間隔を 2 と表します。

問題では、どの辺が 2 よりも大きい三角形を作ります。

答えは次号

前回の答え

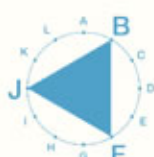
NO. 07

今回の問題も、前回の問題を参考にすると解ける問題かも!?



{A、I、E}、{L、H、D}、{K、G、C}、{J、F、B} の 4 通りです。

図に書いて、考えてみましょう。



Messages from 宮沢 和史さん

“

夢は叶うまで誰にも言わず自分の胸の中であたためておきたいものですが、大きな声で身の回りの人たちに伝えるべきだと思います。

そうすれば、あなたの夢はいつかみんなの夢になって、たくさんのエネルギーが集まり、ひとつの大きな力になるからです。

”

夢は声高く
人に語れ

宮沢和史
Miyazawa
2018



【宮沢和史(みやざわ・かずふみ)】

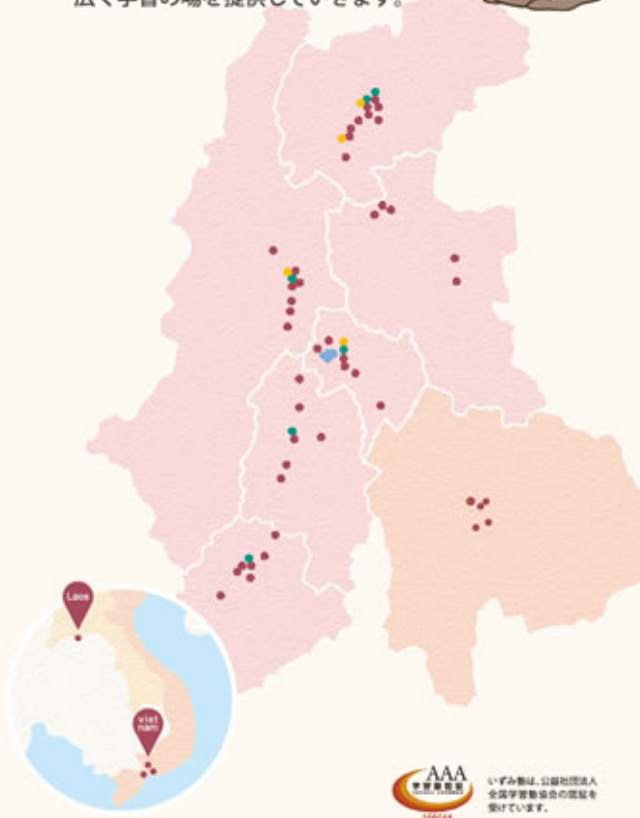
1966年山梨県甲府市生まれ。THE BOOMのボーカリストとして1989年にデビュー。これまでにTHE BOOMとしてアルバムを14枚、ソロでは4枚、GANGA ZUMBAとしては2枚リリースしている。作家としても、着納昌吉、矢野龍子、夏川りみ、MISIA、中島美嘉、岡田准一、島袋寛子、平原綾香、Kinki Kidsなど、多くのミュージシャンに楽曲を提供。代表曲のひとつ「鳥唄」はアルゼンチンで大

ヒット(2001年)を記録し、国境を越えて今なお世界に広がり続けている。

デビュー 25年を迎えた2014年、日本武道館でのライブを最後に、THE BOOMの歴史に幕を閉じ、しばらくの充電期間を経て、2017年から歌手活動を再開。沖縄芸術大学で非常勤講師も務める。

宮沢和史オフィシャル・サイト
<http://www.miyazawa-kazufumi.jp/>

いずみ塾・ベルーフアカデミー・東進衛星予備校は、全ての子どもたちに広く学習の場を提供していきます。



AAA
認定校
いずみ塾は、公益財団法人全国学習塾協会の認定を受けています。

長野	北長野校	026-219-1820
	善光寺下校	026-219-1730
	西三ヶ所校	026-267-6633
	尾瀬部校	026-256-6633
	本郷校	026-285-0205
東信	今井駅前校	026-214-6115
	千曲駅前校	026-214-3095
	千曲校	026-247-8820
	大井町校	026-213-6627
	上田西校	0268-71-5453
松本	上田東校	0268-24-0543
	上田原校	0268-28-0208
	佐野久平校	0267-88-6064
	佐野沢校	0267-77-7405
	豊科校	0263-73-6445
諏訪	信大前校	0263-87-6584
	つかま校	0263-87-3175
	南松本駅前校	0263-87-3070
	村井校	0263-57-8650
	広丘駅前校	0263-87-3080
上伊那	塩尻駅前校	0263-52-9491
	岡谷駅前校	0266-23-9412
	下諏訪校	0266-28-8335
	上諏訪校	0266-53-6886
	諏訪南校	0266-57-0288
下伊那	茅野駅前校	0266-82-6700
	富士見校	0266-62-7601
	辰野校	0266-44-1244
	箕輪校	0265-70-5867
	伊那郡校	0265-71-7477
甲府	駒ヶ根校	0265-82-4384
	宮田校	0265-85-3370
	松川校	0265-36-2697
	高森校	0265-35-7611
	飯田校	0265-22-1814
Linn	伊賀良校	0265-49-8350
	上郷黒田校	0265-48-5288
	飯田松尾校	0265-21-7755
	阿智校	0265-43-3790
	甲府池田校	055-225-5431
Vietnam	甲府昭和校	055-288-0148
	大里校	055-288-9760
	ウエルクス山の手通り校	055-255-1008
Linn	甲斐野ヶ丘校	0551-30-9015
	Phu Nhuan	028-3517-1299
	Go Vap	028-2253-7111
Linn	Quin2	028-2253-3838
	IZUMIJUKU	
	ベトナム	
東進衛星予備校	長野校	026-225-9779
	諏訪駅前校	026-285-0186
	松本駅前校	0263-88-6355
	上諏訪駅前校	0266-75-1192
	北長野校	026-217-5820
善光寺下校	026-217-6586	
松本駅前校	0263-36-6561	
上諏訪駅前校	0266-57-5861	
伊那北駅前校	0265-98-0818	
飯田上郷校	0265-22-2208	

いずみ塾本部
株式会社アイキューブ/長野県茅野市権原1-3-21

編集後記

8月は夏本番な印象ですが、皆さん秋の気配も感じていることでしょう。日本では割と均等な期間で四季がやってきます。そして地球上には緯度的にも、四季以上にはっきりした季節は存在しないようです。一年じゅう夏や冬だったり、日本と季節が逆の国もあります。「夏のクリスマス」と聞くだけで奇妙に感じるくらい、日本人にとってイベントと自分の国の季節はしっかり結びついているもの。しかし「一日太陽が沈まない」、反対に「丸一日太陽が昇らない」など、想像もできない日常が世界にはたくさんあります。いつか体験してみたいですね。



ベルーフアカデミー BERUFF ACADEMY

東進衛星予備校

0120-72-8655

フリーダイヤル受付時間(月曜～土曜)/10:00～21:00
 受付時間(火曜～土曜)/16:00～22:00
<http://izumijuku.co.jp>
<http://beruff-ac.jp>